

SEMINAR

参加費  
無料

2024

先端技術の現状を知り、未来の可能性を探る。

10/27日

13:30-15:50

(受付13:00~)

車両展示 16:00-17:00

新潟工業短期大学

公開講座

令和6年度

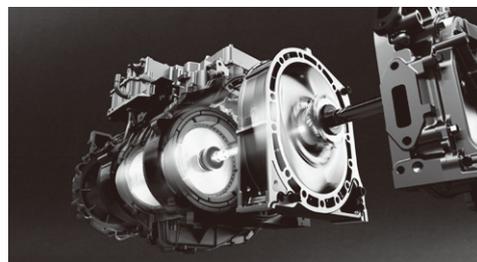
明日への  
テクノロジーセミナー講演  
概要

MX-30は新しい価値の創造に挑戦し人と車の新しい関係を提案したモデルで、マツダの電動化戦略のリードも担っています。マツダ初の量産電気自動車、マイルドハイブリッド車に続き第3弾として導入したロータリーEVは、ロータリーエンジンの軽量・コンパクトという特徴を生かし発電機として活用した100%モーター走行のシリーズ式プラグインハイブリッドモデルです。

大容量バッテリーと組み合わせることで、普段は電気自動車として、長距離もロータリーエンジンによる発電で安心してドライブして頂けます。

第一章では、MX-30 Rotary EVの提供価値や特徴、マツダが大切にしている思い、開発ストーリーをご紹介します。

第二章では、ロータリーエンジンの歴史や、新しく生まれ変わった8C型ロータリーエンジンの開発秘話をご紹介します。

総合  
テーマロータリーエンジン復活に  
向けたMAZDAの挑戦

## 第一章

## Mazda MX-30 Rotary-EV

～ Heritage meets 電動化～

講師  
紹介

上藤 和佳子 氏 技術本部 電動車生技部 部長  
Uefuji Wakako



1998年マツダ入社、生産技術領域の車両技術塗装技術グループに配属。  
塗装領域における新型車の量産準備、国内外の生産工場移管、新工場の立ち上げ、人間作業領域の工程設計やプロセス革新に従事。  
2021年より3年間、商品開発本部でMX-30の主査を担当、商品改良やRotary-EVの開発、市場導入をリード。  
2024年4月より、生産技術領域に新たに設立した電動車生技部を担当。

## 第二章

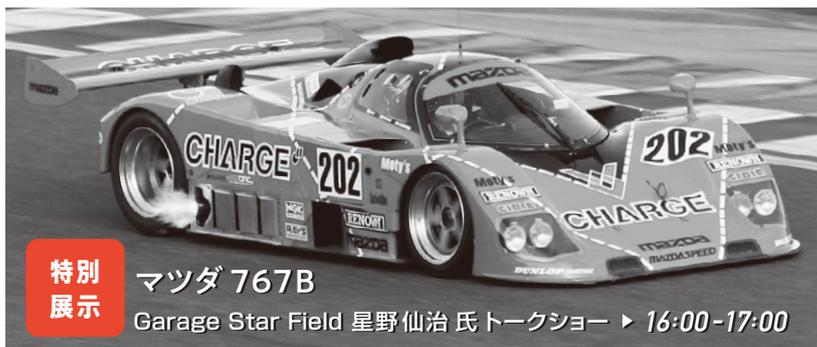
## ロータリーエンジンの環境問題への挑戦

講師  
紹介

清水 律治 氏 パワートレイン開発本部  
RE開発グループ  
Shimizu Ritsuharu



1986年マツダ入社、ロータリーエンジン(RE)設計部門に配属。  
1988年よりレース用4ローター RE 設計を担当、1991年ル・マン24時間耐久レースでは設計を担当したエンジンを搭載したマツダ787Bが日本車初の総合優勝に輝く。以降、RX-7・RX-8・MX-30用REや新技術開発用REの開発設計を担当。  
MX-30用8Cではユニット設計リーダーを務めた。REの設計開発一筋38年、現在、後進の育成(RE技術伝承)を担当。

特別  
展示

マツダ 787B

Garage Star Field 星野仙治氏 トークショー ▶ 16:00-17:00

車両  
展示MAZDA  
MX-30  
Rotary-EVマツダ  
コスモ スポーツ

展示車両は予告なく変更する場合がございます。あらかじめご承知おきください。



学校法人新潟科学技術学園

新潟工業短期大学  
NIIGATA COLLEGE OF TECHNOLOGY

主催：新潟工業短期大学 共催：(公社)自動車技術会関東支部

後援：国土交通省北陸信越運輸局 / (一社)新潟県自動車整備振興会 / (公財)にいがた産業創造機構

新潟日報社 / NHK新潟放送局 / BSN新潟放送 / NST新潟総合テレビ

協力：新潟マツダ自動車株式会社 / 星野仙治氏 (Garage Star Field 代表取締役) /

田邊清氏 (Honda Cars長岡東 (株式会社クスミ) 代表取締役) ※順不同

令和6年度

# 明日へのテクノロジーセミナー

- ◆対象者：本テーマに関心のある方は、どなたでも参加できます。
- ◆参加定員：80名 応募多数の場合は、抽選となる場合がございます。  
抽選結果は、10月20日頃までにハガキにてお知らせいたします。
- ◆参加費：無料
- ◆会場：新潟工業短期大学 2301講義室
- ◆お申込方法：氏名、所属、連絡先住所、電話番号を明記の上、  
FAX・E-mailにてお申し込みください。
- ◆申込締切：令和6年10月15日(火)

## お申込み・お問合せは

### 新潟工業短期大学 生涯学習委員会

〒950-2076 新潟市西区上新栄町5-13-7

TEL 025-269-3174 FAX 025-268-1222

<https://www.niigata-ct.ac.jp/public/technology/>

E-mail: [shougai@po.niigata-ct.ac.jp](mailto:shougai@po.niigata-ct.ac.jp)

## 会場



◆本講演の撮影・録音、及びホームページやブログへの公開を禁止させていただきます。

◆本学の記録・広報を目的として御参加者様の聴講の様子を本学のホームページ等で公開する場合がございます。左記以外の目的で使用することはありません。

### 新潟工業短期大学 生涯学習委員会宛

※コピーしてご利用ください。

# 令和6年度 明日へのテクノロジーセミナー

## 参加申込書

●日時:令和6年10月27日(日) 13:30 ~ 15:50

フリガナ 氏名		年齢	
連絡先の種別	自宅等 ・ 勤務先等		
勤務先(会社名)・部署等		役職等	
住所	〒		
E-mail			
電話			
FAX			
これまで本セミナーに参加したことがありますか？	はい ・ いいえ		

ご記入頂いた個人情報は、本セミナーに関する連絡及び情報提供のみに使用いたします。

▶ FAX:025-268-1222

## 新潟工業短期大学

- 自動車工業科・2年制(2級自動車整備士養成課程)
- 専攻科 自動車工学専攻・2年制(1級自動車整備士養成課程)
- 沿革  
昭和43年 北都工業短期大学開学(自動車工業科)  
昭和57年 学校名を新潟工業短期大学と変更  
平成16年 専攻科自動車工学専攻 開設  
(一級自動車整備士養成課程)
- 学校法人新潟科学技術学園  
新潟工業短期大学  
新潟薬科大学  
新潟薬科大学附属医療技術専門学校

## スケジュール

- 13:00 受付開始
- 13:30 開講挨拶 新潟工業短期大学学長 佐藤 孝
- 13:35 『ロータリーエンジン復活に向けたMAZDAの挑戦』
  - 第一章  
Mazda MX-30 Rotary-EV  
~Heritage meets 電動化~  
技術本部 電動車生技部 部長 上藤和佳子氏
  - 第二章  
ロータリーエンジンの環境問題への挑戦  
パワートレイン開発本部 RE開発グループ 清水律治氏
- 15:30 質疑応答・アンケート記入
- 15:50 閉講
- 16:00 特別展示 マツダ767B  
(Garage Star Field 星野仙治 氏トークショー)
- 17:00 車両展示 マツダコスモスポーツ、マツダMX-30 Rotary EV

## 交通機関

- 車の方/新潟西バイパス亀貝I.C.より、約15分。
- バスの方/有明經由内野営業所、グリーン団地前又は信楽園病院行「新潟科学技術学園前」下車。
- 電車の方/JR越後線「寺尾」下車、徒歩20分。

ご記入頂いた個人情報は、本セミナーに関する連絡及び情報提供のみに使用いたします。 ▶ FAX:025-268-1222